

独立行政法人国立文化財機構契約監視委員会（平成30年度第1回）議事概要

開催日及び場所	平成30年11月26日（月） 東京国立博物館平成館第2会議室	
出席委員 （敬称略）	<p>○委員長 原田 一敏（ふくやま美術館 館長／東京藝術大学 客員教授）</p> <p>○委員 西浦 忠輝（特定非営利活動法人文化財保存支援機構 副理事長） 山下 卓也（株式会社三越伊勢丹三越日本橋本店 営業推進ディビジョン長） 山田 美代子（公認会計士） 久留島 典子（独立行政法人国立文化財機構 監事） 中元 文徳（独立行政法人国立文化財機構 監事）</p>	
審議対象期間	平成30年4月1日～平成30年9月30日 ※平成30年10月1日～平成31年3月31日（随意契約見込）を含む。	
個別審査対象案件	95件	○議事
平成30年度（4～9月期）契約 （前回競争性のない随意契約）	2件	1. 平成30年度（4～9月期）契約点検（前回競争性のない随意契約） 2. 平成30年度（4～9月期）契約点検（前回一者応札・一者応募）
平成30年度（4～9月期）契約 （前回一者応札・一者応募）	5件	3. 平成30年度（4～9月期）契約点検（競争性のない随意契約） 4. 平成30年度（4～9月期）契約点検（一者応札・一者応募）
平成30年度（4～9月期）契約 （競争性のない随意契約）	24件	5. 平成30年度（4～9月期）契約点検（その他案件） 6. 平成30年度（下半期見込）契約点検（前回競争性のない随意契約）
平成30年度（4～9月期）契約 （一者応札・一者応募）	23件	7. 平成30年度（下半期見込）契約点検（競争性のない随意契約）
平成30年度（4～9月期）契約 （その他案件）	35件	
平成30年度（下半期見込）契約 （前回競争性のない随意契約）	2件	
平成30年度（下半期見込）契約 （競争性のない随意契約）	4件	

※委員からの意見・質問、それに対する回答、及び審議総括については、【別紙1】のとおり

質 問・意 見	回 答
<p>1. 平成30年度（4～9月期）契約（前回競争性のない随意契約）の点検</p> <p>（1）該当の契約2件について</p> <p>②ガラス乾板のクリーニングおよび保存包材詰め替え作業一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本件は昨年度終了しなかったものが繰越されたのか。 <p>（2）総括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度（4～9月期）契約（前回競争性のない随意契約）について、妥当であると判断する。 <p>2. 平成30年度（4～9月期）契約（前回一者応札・一者応募）の点検</p> <p>（1）該当の契約5件について</p> <p>②奈良文化財研究所研究補助労働者派遣業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警備の人数が減ったことで、セキュリティの面で問題はないか。 ・派遣される人は何人減っているか。 <p>④全国遺跡報告総覧システム改修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの改修で応札会社が一者だったのか。 ・もっと応募しやすい仕様にはできないか。 <p>（2）総括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度（4～9月期）契約（前回一者応札・一者応募）について、妥当であると判断する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その通りです。三年計画で行っています。 <ul style="list-style-type: none"> ・本件は警備ではありません。業務内容はCADによる図面作成などの研究者のサポートです。 ・24人から21人に減少しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・仕様の内容から他社では改修が難しかったと考えられます。 ・他施設や本部等の意見を入れて仕様の見直しを検討します。

<p>3. 平成 30 年度（4～9 月期）契約（競争性のない随意契約）の点検</p> <p>（1）該当の 24 件について</p> <p>②国宝 刀 無銘則房 1 口他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財の予定価格はどのように設定しているか。 ・文化財は、持ち主が長期に保有していたものを購入するのか。また、文化財の来歴はわかっているか。 ・文化財のうち、購入金額が高額のものについて。この資料 5 に掲載する場合は来歴なども入れてもっと詳しく記述していただきたい。高額でないものと同じく 2 行で記述が終わってしまっている。購入の経緯も入れていただきたい。 <p>⑥特別展「縄文－1 万年の美の鼓動」外国語音声ガイド制作及び貸付運営等業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本件が競争性のない随意契約になっているが、日本語版音声ガイドの原稿があれば他社も参加できたのか。 ・本件については、これで随意契約が増えるのは困る。将来的にやり方を検討してください。 <p>（2）総括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度（4～9 月期）契約（競争性のない随意契約）について、妥当であると判断する。 <p>4. 平成 30 年度（4～9 月期）契約（一者応札・一者応募）の点検</p> <p>（1）該当の契約 23 件について</p> <p>③東京国立博物館管理棟（仮称）収蔵棚製造設置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・監査会議及び買取協議会を経て買取評価員の報告を受けて予定価格を算出しています。 ・本件は所有者が館に長期に寄託していたものを購入したと思われます。来歴は担当の研究者が調べています。 ・当該資料に来歴、購入の経緯を入れられるかどうかを検討します。 ・そのようにも考えられますが同じ会社が契約した方が効率的でコストも少なく済みます。 ・検討します。
---	---

